



スタート場面
動画はこちら

男子の部

川内選手が優勝

2時間18分30秒でゴール!



女子はカムルさん(ケニア)が2時間37分29秒でゴール!

2時間37分29秒

トップでゴールする男子の部・川内さん(右)と女子の部・カムルさん=松阪市山下町の総合運動公園で

順位	名前	住所	タイム
1	川内 優輝	あいおいニッセイ同和損保	2:18:30
2	友森敬一郎	山口県・防府市陸協	2:18:53
3	山地 伸哉	三重県・CRC42-2	2:19:07
4	山本 蒼天	長野県・飯田下伊那陸協	2:22:20
5	新田 雄大	三重県・team F.O.R	2:23:04
6	大山幸志郎	愛知県・(有)吉田工作所	2:23:16
7	菅井 宏人	大阪府・大阪陸協	2:24:33
8	廣谷 優一	愛知県・広瀬クラブのガチ勢	2:25:00

順位	名前	住所	タイム
1	カムル・パウリン・カベケ	ケニア・ルートインホテルズ女子陸上部	2:37:29
2	堀尾 和帆	ルートインホテルズ女子陸上部	2:38:48
3	松村 幸栄	コモディイイダ駅伝部	2:40:40
4	井野 光子	大阪府・リンクスタイル	2:44:03
5	上野 智賀	三重県・team F.O.R	2:47:28
6	岡 小百合	大阪府・タカヤマラソンRC	2:48:59
7	小久保早紀	千葉県	2:53:52
8	横山友里乃	愛知県・ランコレクション	2:54:00

男子の部で優勝した川内選手のコメント「今回4回目コースが頭に入っていたので、経験で勝負できた。松阪マラソンは子供たちの応援やプロジェクトシンマッピングなど町全体で盛り上げているところが大好きです」

女子の部で優勝したカムル選手のコメント「コンディションが悪かったが、沿道の応援がとても素晴らしく楽しく走ることができた。それでも最後の上り坂はきつかった。コースはたくさん食べ物などがあって目移りしてしまった」

県内唯一のフルマラソン大会「みえ松阪マラソン2025」(みえ松阪マラソン実行委員会主催)が21日午前9時から開かれ、松阪市川井町のクラギ文化ホール前を出発し、山下町の市総合運動公園までの42・195キロを8862人が駆け抜けた。男子は川内優輝選手(38)＝堺市玉真出身、あいおいニッセイ同和損保所属＝が2時間18分30秒で優勝。女子はケニア出身のカムル・パウリン・カベケ選手(30)＝ルートインホテルズ女子陸上部所属＝が2時間37分29秒で優勝した。

コースは、殿町の松坂城跡や伊勢寺町の松阪農業公園ベルファームなどを巡り櫛田川沿いを走りゴールを目指す。日本陸上競技連盟、WA/AIMS公認コース。県陸上競技選手権大会(三重陸上競技協会主催)のフルマラソン種目も兼ねる。この日はフルマラソンの他にファンラン(5キロ)に711人、健康ウォーク(7キロ)に1435人がエントリーした。雨が降る中も沿道では多くの市民らが集まり、ランナーを応援した。

名物「激坂」で、応援で鼓舞

コスプレランナーにも力走

松阪市山下町の市総合運動公園では朝早くから運営スタッフやボランティア、同公園が発着点になっているファンランの部(5キロ)の出場選手らが続々と集結。ファンランはスタート後、約300メートルの坂を下り櫛田川に沿って走り、2・5キロ地点で折り返し、ゴールがある同公園に戻るコース。男子では多気郡大台町菅合の町立宮前小学校教諭・谷口大樹選手(41)が2連覇。女子では初参加の愛知県江南市の公務員・森川夕有奈選手(25)がトップでフィニッシュした。

名物となったゴール目前の通称「激坂」では、高校生DJブースなどでランナーを応援。ロックコンサート風の舞台もあり、アップテンポな曲の演奏や、キッズダンスがランナーを鼓舞するなどした。高校生DJブースでは私立三重高校放送部15人がDJを務めた。

人がコスプレランナーの衣装に合わせた曲を流すなど、アイデア光る応援で盛り上げた。

また、ゲストの瀬古利彦さんや野口みずきさんが選手に直接声を掛けたりして出迎えた。



サンタや雨具を装着したスーパーマンなど、さまざまな衣装を身にまとった参加者も
＝外五曲町で



午前9時の号砲で一齐にスタートするフルマラソンの部の選手たち＝川井町で



大会直前までコース清掃する松阪商野球部の2年・上田惺治選手(左)たち＝山下町で

沿道からの声援を受けて折り返し地点の松阪駅前に向かうランナー
＝日野町で



フルマラソンの部スタート動画はこちら

ファンラン(5キロ)の部

男子の部

順位	名前	住所・所属	タイム
1	谷口 大樹	三重県・三重マスタース	0:15:36
2	大久保利哉	三重県・愛知県庁クラブ	0:16:17
3	宮崎 泰志	三重県・亀山市立中部中学校	0:16:26
4	柚木 秀元	三重県	0:16:36
5	杉山 翔音	三重県・嬉野中学校	0:16:41
6	菊山 統碧	三重県	0:17:22
7	稲継 悠仁	三重県・久居西中学校	0:17:34
8	井上 創介	三重県・多気中学校	0:17:43

女子の部

順位	名前	住所・所属	タイム
1	森川夕有奈	愛知県	0:19:05
2	今村 円香	三重県・ウイニングラン	0:19:29
3	山田わか奈	愛知県・愛知陸協	0:19:32
4	竹下 結衣	三重県・名張青峰高校	0:20:09
5	平瀬 由乃	三重県	0:21:05
6	寺尾あや子	三重県	0:21:37
7	初鹿野真澄	奈良県	0:22:21
8	玉木 真弓	三重県	0:22:51

ファンラン(5キロ)

谷口選手(男子)、森川選手(女子)V



ファンラン男子で2連覇した谷口選手(左写真)は「雨や風がやみ、いいコンディションで走ることができました。高架を登る場所がきつく今回のポイントになった。気持ちよく走って結果が付いてきてくれました」と話した。女子で優勝した森川選手は「職場の知り合いが会場すると聞いたので参加しました。自分が優勝できると思っていたのでうれしい。自然を感じながら走ってよかった」と話した。



力強い走りで一齐にスタートしたファンラン
＝安楽町で



松阪北部商工会青年部の地域見守り隊「赤レンジャー」もゴール付近で応援＝山下町で

大会ゲスト

瀬古 利彦さん



1956年7月15日生まれ、三重県出身。名実ともに日本長距離界、マラソンブームを牽引してきた第一人者。現役時代は国内外のマラソンで戦績15戦10勝。圧倒的な強さを誇る。ロサンゼルス五輪、ソウル五輪男子マラソン日本代表。現役引退後は指導者の道に進み、オリンピック選手を3名輩出するなど後進の育成に注力した。現在は「横浜DeNAランニングクラブ エグゼクティブアドバイザー」として活動中。

野口 みずきさん



1978年7月3日生まれ、三重県出身。2002年名古屋国際女子マラソンで初マラソン初優勝を飾り、03年パリ世界選手権で銀メダルを獲得し、五輪代表に内定。2004年アテネ五輪女子マラソンで金メダルを獲得し、2大会連続の日本人金メダルをもたらす。2005年ベルリンマラソンでアジア記録、日本記録(2時間19分12秒)を更新して優勝。東京五輪の日本人最初の聖火ランナーを務める。